

訪問リハビリテーション

訪問リハビリテーションとは

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが利用者の自宅を訪問し、心身機能の維持回復や日常生活の自立に向けたリハビリテーションを行います。

井上病院訪問リハビリテーションでは、通院が困難な方や病院からの在宅復帰後の生活に不安のある方、在宅で寝たきりとなっている方などのご自宅に伺い、心身機能の維持改善やご家族様への介助方法のアドバイス、日常生活動作に対して家屋環境や周辺環境など実際の生活場面に即したアプローチを行うことで、ご利用者様やそのご家族様により良い日常生活を送っていただくための援助を行っています。

訪問スタッフ

井上病院訪問リハビリテーションは、理学療法士(PT) 3名、作業療法士(OT) 3名(うち女性スタッフPT 1名、OT 1名)が訪問しております。



[訪問リハビリテーションのご案内 \(PDF ファイル\)](#)

主なリハビリ内容

- 身体機能
関節拘縮の予防、筋力・体力の維持、褥瘡の予防、自主トレーニングの指導
- 日常生活
歩行練習(屋内、屋外)、基本動作訓練(寝返り、起き上がり、移乗動作など)
日常生活動作訓練(食事や更衣、入浴、トイレ動作など)
- 家族支援
歩行練習(屋内、屋外での介助方法の検討、指導)、福祉用具・自助具の提案、
住宅改修に関する助言